

平成23年度 第1回 京都市自転車等駐車対策協議会 摘録

- 1 日時 平成23年6月1日(水) 午前10時から正午まで
- 2 場所 右京区総合庁舎5階 大会議室2
- 3 出席者 別紙のとおり
- 4 内容

(1) 会長あいさつ

改訂京都市自転車総合計画の推進について、本協議会の委員の皆様には毎回建設的な意見をたくさん出していただいている。今回も活発な議論をお願いしたい。

(2) 資料確認

(3) 新規就任委員の紹介

(4) 定員数確認

【事務局】

本協議会の委員数30名のうち、現時点で23名(最終24名)の出席があり、委員の過半数を超えることから、「京都市自転車等放置防止条例施行細則」第13条第3項の規定に基づき、本日の会議が有効に成立することを確認する。

(5) 議題(1) 改訂京都市自転車総合計画の推進について

【事務局】

(資料説明)

【塚口会長】

資料1の内容につきまして、どのような視点からでも結構であるので意見ををお願いしたい。

【富永委員】

1つ目として、自転車等駐車場の整備推進のところで、例年2000~3000台で整備しておられる。平成23年度の整備については、無料駐輪場の有料化再整備という項目が挙がっている。これは、収容台数の純増であるのか、それとも有料化するというだけで収容台数は変わらないのか、どちらであるか。

【事務局】

無料駐輪場は管理が行き届かず、乱雑な駐輪等が問題となっており、本来の収容台数分の自転車を収容できていないという実態があった。これを有料化して管理の行き届いた駐輪場にすることにより、本来の収容台数分の自転車を収容できるようになるので、実質的な収容台数は増えると考えている。

【富永委員】

それであれば、もう少しわかりやすい表記を心がけていただきたい。これだと収容台数が純増であるように誤解する。2つ目として通行環境の整備について、得てして駐輪場を作って終わりということになりがちであるが、実際には、そこに出入りする自転車の通行環境も合わせて整備する必要がある。そしてそのためには、少なくとも交通管理者である警察と情報共有する必要があると考える。そのような仕組みづくりを市にお願いしたい。

【事務局】

マナー適正化協議会にも京都府警に参画していただいているが、自転車通行環境のハード面の整備が遅れているのはご指摘のとおりである。道路管理者である京都市だけではなく、交通管理者である警察とも連携していきたい。

【古川委員】

防犯登録制度についてであるが、府警はきちんと盗難自転車等の廃車手続をしていただいているが、京都市からは廃車手続を依頼されたことがない。撤去自転車は年間相当な数に上ると思うので、市には最後まで手続をしていただきたい。

【事務局】

保管期限を過ぎるなどして返還ができなかった自転車については、リサイクルをしている。自転車としてリサイクルできないものは鉄くずとして処理している。リサイクル自転車については、販売店で新たに防犯登録をして販売しているが、ご指摘のとおり、処分する自転車の防犯登録については廃車手続の対応をしていないのが実情である。今後検討し、できる限り対応していきたいと考えている。

【小谷委員】

新しい料金体系について、まず御射山から導入される。初めての試みであるので、自転車利用者の行動がどのように変わるかということはぜひフォローしていただきたい。大変重要なデータになると考えられる。放置自転車が問題となっている醍醐駅周辺の駐輪場整備にも参考になるデータではないか。また、返還率64.9%という数字は意外と高いと感じた。これは他都市と比較して高いのかどうか知りたい。また、返還に際して、マナー啓発資料を配るという試みもいいのではないか。

【事務局】

京都市の返還率は他都市と比較して高いほうと思われる。昨日も堺市と意見交換を行ったが、堺市の返還率は50%程度とのことであった。これは、保管所の立地によるところが大きいと考えられる。京都は他都市と比較すれば、利便性が高い立地の保管所が多いと考えている。二条駅近くの三条千本保管所はかなり返還率が高いのもその一例である。

【塚口会長】

料金体系についてはどうか。

【事務局】

小谷委員がご指摘のとおり、時間帯の利用実態、放置の台数等、数字を拾っていこうと考えている。それを踏まえて、醍醐駅周辺の駐輪場整備の促進に対して、どのような料金体系がよいか、誘導がどのようにできるか等参考にし発展的に取り組んでいきたい。民間助成金制度で整備される駐輪場のうち、都心部にできる駐輪場については、できるだけこの料金体系を推奨していきたいと考えている。

【井原委員】

通行環境の整備について、五条通の社会実験についてはいいことであると思う。ただ、もっと道が狭いところ、自転車交通が混雑しているところをピックアップして実施していただければ通行環境はもっとよくなると思う。次に啓発活動について、パンフレット作成はありがたいことだと考えている。私も京都府の自転車安全利用推進員を務めており、積極的に街頭に立つなどしていきたい。サイクリング協会に何人か推進員がいるので、協力してやっていきたい。また、3月に市民フォーラムを開催させていただき、事務局の芳賀課長、京都府、府警にも来

ていただいた。民間の啓発を行政がバックアップしていただき協同してやっていきたい。事務局には各委員からいただいた意見を踏まえて取組を進めていただきたい。

【塚口会長】

平成23年度を取組計画案については、特に異議がないようですので、案のとおり実施するというので、委員の皆様よろしいか。

【一同】

了承

(6) 議題(2) 放置自転車撤去の強化について

【事務局】

(資料説明)

【上村委員】

鴨川河川敷撤去について、262回もしているのに、1734台という撤去台数は少なすぎるのではないかと。夜間撤去は何時に行っているのか。三条大橋西のローソン前などは1度に30台は撤去できると思われる。そういったところを重点的に行ったほうが効率がよいのではないかと。

【事務局】

鴨川河川敷撤去については、そこだけ行うというのではなく、周辺、例えば出町柳駅、丸太町駅周辺などと一体的に行っている。撤去台数が少ないのは、頻繁に撤去を行った結果が現れているものと考えている。三条大橋西詰のローソン等、放置が特に多い箇所は把握しており、重点的に撤去をしている。

【石野委員】

都心部で撤去した自転車についてはどこに保管されるのか。保管場所は遠いところでは誰も取りに行かない。市役所の裏に作るのが一番よい。また、リニューアルする撤去看板は電柱に取りつけるのか。

【事務局】

都心部で撤去した自転車は全て三条千本保管所で保管している。撤去看板は3種類のものと考えており、1つ目は固定式看板で埋め込みモニュメントのようにするもの、2つ目は従来通り電柱につけるもの、3つ目は路面シートを考えている。

【石野委員】

撤去した貼り紙を貼るための専用の場所を作ればよいのではないかと。現行のやり方では紙が散らかって汚い。何より重要なのはマナー向上だということ。マナー向上の啓発、撤去、駐輪場整備等が必要であるが、例えば駐輪場を作っても、利用する側の人間にマナーがなければ寸止め駐輪をしたりする。それから、人を使って放置自転車に啓発チラシを貼るということをやっておられるが、止めたほうがよい。それならば啓発指導員を立たせたほうが効果がある。寺町四条周辺の放置自転車がなくなったのも、駐輪場ができたからではなく、啓発指導員を立たせたからである。また、ワンパターンの撤去ではだめである。放置が多い時間帯を把握して集中的に撤去すべきだ。撤去の方法についても考えてもらいたい。

【井原委員】

石野委員の発言に関連して、街頭に啓発指導員として立たせるような人材はいるのか、関連団体に協力を求めるなど必要等があるのではないかと。

【事務局】

そのとおりであると思う。市で雇用している人材を啓発指導員として街頭に立たせて啓発を強化している。公募により、二条駅前の道路敷に民間駐輪場ができたときも周辺を重点的に撤去・啓発した。また、6月から国道24号線で撤去強化をするが、5月からその旨の周知、啓発を強化している。啓発の重要性は重々承知しているところである。

【井原委員】

私は西院に住んでいるが、啓発員の力は大きい。ただ、撤去後30分もすればもう自転車が放置されているので、撤去直後の啓発は有効であると思う。

【中田委員】

私たち視覚障害者にとっては、歩道を歩くことも命がけである。特に若い人が集まり、放置自転車の多いコンビニやゲームセンター前は止め方のマナーも悪い。店に対する指導も行ってもらいたい。啓発も大事である。啓発指導員は雇用促進にもつながるため、積極的に人を雇ってはどうか。同じ予算を使うのであれば、ソフト面にも配分をお願いしたい。また、保管所でアンケート調査をしてはどうか、自転車に乗る人の気持ち、ニーズも把握してもらいたい。

【事務局】

ご指摘のとおりである。これまではハード整備が優先されてきたが、これからはマナー、啓発などソフト面が重要と認識している。

【塚口会長】

平成23年度の取組について、日曜祝日を重点的に行い、夜間は次という優先順位になっている。これについては委員の皆様はどのように考えるか。

【富永委員】

平日のペースはそのまま、日曜祝日を増やすという認識でよいか。

【事務局】

そのとおりである。

【塚口会長】

鉄道事業者の方はどのように思われるか？

【前田委員】

京阪沿線には様々な市町村があるが、自転車政策に関する京都市の取組は大変先進的であると認識している。放置自転車の撤去に関して、京都市の場合は朝・昼・夜と不定期に撤去に来るため、放置する者にとっては何時撤去されるか予想しづらい。

行政によっては朝しか来ないというところもある。したがって、京都市の場合は撤去の効果が相当程度期待できる。

今後、夜間撤去を充実するのか日曜祝日撤去を充実するのかについては、どちらも充実して欲しいところであるが、予算の制約もあってどちらかを先行するのは道理であると思う。この場合、京都は観光都市であり、土日祝に観光のお客さまが増える傾向があるので、まず日祝を優先するという事は、われわれ鉄道事業者から見れば妥当な判断であると賛成できる。

【上村委員】

地下鉄くいな橋駅からくいな橋保管所までは歩道がないなど周辺の道路環境が悪く、保管所に行きづらい。自動車を持って帰るのであれば問題ないかもしれないが、公共交通機関の利用者にとっては問題が多い。自転車道をくいな橋まで作っていただけなのか。そのあたりはどのように考えているか。

【事務局】

ご指摘のとおり、地下鉄くいな橋駅からくいな橋間の幹線道路南側には歩道がない。歩道、自転車道を整備することは難しいが、歩道みなしの路側帯を設けるなどの対策は検討していきたい。

【石野委員】

撤去はブロックごとに行っているのか、1回の撤去とはどういうことを指すのか。都心部外で撤去したら都心部には来ないということなのか。また、鉄道事業者の方も来られているので聞きたいが、土日祝は駅周辺の駐輪場の利用は減るのか。

【事務局】

午前と午後に分けて順次市内全域を回っている。したがって都心部で撤去を行った後、都心部外で撤去を行うということもあり得る。

【前田委員】

京阪沿線については、場所によって異なるが、郊外の駅周辺の駐輪場は土日の利用は減る。大阪市内の天満橋、淀屋橋などもビジネス街の中にあるので、駐輪場の土日の利用は減るが、三条や祇園四条周辺の駐輪場については逆に土日の利用が増える。繁華街で土日に人が集まりやすいという点もあるが、観光都市である京都の特徴が表れているのではないかと考える。

【小谷委員】

撤去を行う際、何かと組み合わせて、1回の撤去を最大限活かすことができないかと考えていた。寺町四条の放置自転車が無くなったのは、撤去と指導員による啓発の組合せがあったからだと思う。

【富永委員】

マナー等の講習会を受けて受講証を示せば撤去保管料を割引にする、駐輪場利用料金を割引にするといった取組はどうか。講習会の内容は検討が必要であろうが、実際に取り組んでいる都市もあるので、研究をお願いしたい。

【中田委員】

今の意見は非常にありがたい。京都市は学生の町であるので、大学等に出前講座をしてもらいたい。マナー向上に積極的な人に特典を与えるということを考えてもらいたい。若い人も車に乗れないという点で交通弱者である。自転車が最大の移動手段である若い人に対し、啓発を強化してもらいたい。

【塚口会長】

意見が出尽くしたようなので、まとめさせていたたく。議論の中で、いくつかの重要な提案があった。事務局におかれては、将来的な検討をお願いしたい。撤去というものはあまりスマートな施策ではなく、泥臭いものである。昭和50年頃からバス料金が割高になり、そこに石油ショックが追い討ちをかけて爆発的に自転車台数が増加した。そのときから言われていることが、無料ではなく有料の駐輪場を整備すること、自治体が撤去を行うための条例を作ること、そして具体的に撤去を進めるということがある。撤去は地味な作業であるが、非常に重要なものであり交通マネジメントの一角として明確に位置づけるべきものである。本日は非常に建設的な意見が出たので、こうした意見を参考にして、事務局におかれては着実に実務を遂行していただきたい。予定していた議事を全て終了したので、事務局にマイクをお返す。

(7)閉会のあいさつ（高溝部長）

本日はお忙しい中、本協議会にお集まりいただき感謝する。本協議会においては、総合計画の策定や料金体系の見直し等を議題とし、活発な議論を進めていただけてきた。今後は着実にそれらを推進していきたい。ところで、京都市自転車等駐車対策協議会の委員の任期は2年間であり、本日御出席の皆様の任期は6月16日までである。よってこのメンバーによる協議会は本日が最後となる。この2年間で、皆様から、自転車政策を推進するための貴重な御意見を数多く頂戴することができた。あらためて厚く御礼申し上げる。また、本協議会は、自転車業界、鉄道事業者、関係行政機関をはじめ、自転車に関わりの深い団体から委員を選出させていただいているので、現在の委員の皆様の中には、次期委員も引続き委員をお務めいただく方がおられると思われる。その際にはどうかよろしくお願ひしたい。以上、御礼とお願ひを申し上げ、挨拶とさせていただきます。